

2018年度（平成30年度）

研究部門名 数学・情報数理学研究部門

講座名 情報数理論座

教員名 萩原 学

電子メール hagiwara 理 math.s.chiba-u.ac.jp

(1) 研究論文などのリスト（印刷中を含む）

	著者・発表者等	タイトル	発表雑誌・会合等	巻・号	頁	発行・発表年等	掲載論文のDOI(付与されている場合)
(1)	<u>萩原学</u> 、 <u>アフレト・レナルド</u>	Coq/SSReflect/MathCompによる低利証明	森北出版			2018年4月	
(2)	<u>Manabu Hagiwara</u> 、 <u>Justin Kong</u>	Decent Moment Distributions for Permutation Deletion Codes via Levenshtein Codes	IEEE International Symposium on Information Theory		pp.81-85	2018年7月	10.1109/ISIT.2018.8437626
(3)	<u>Justing Kong</u> 、 <u>David Webb</u> 、 <u>Manabu Hagiwara</u>	Formalization of Insertion/Deletion Codes and the Levenshtein Metric in Lean	International Symposium on Information Theory and its Applications		pp.1-6	2018年10月	
(4)	<u>Takehiko Mori</u> 、 <u>Manabu Hagiwara</u>	Cardinalities of BAD Correcting Codes	International Symposium on Information Theory and its Applications		pp.13-18	2018年10月	
(5)	<u>Takehiko Mori</u> 、 <u>Manabu Hagiwara</u>	A Number Theoretic Formula and Approximate Optimality of Cardinalities of BAD Correcting Codes				投稿中	
(6)	<u>Manabu Hagiwara</u>	Perfect Codes for Generalized Deletions from Minuscule Elements of Weyl Groups				投稿中	

(2) 卒業研究、大学院修士および博士論文修了指導人数

- ・卒業研究 0 名
- ・大学院修士 1 名
- ・大学院博士 1 名

(3) 教育業績 (自己申告、テキストの作成など、授業の工夫など)

なし

(4) 国際会議出席と招待リスト

なし

(5) 新聞や雑誌等で報道された研究成果等 (報道媒体, 報道年月日, 報道内容等)

なし

(6) 国際並びに国内学会での受賞 (賞名, その内容, 受賞理由等)

所属	職名	氏名	賞名	備考	年度
理学研究科	博士後期課程	Justin Kong	情報理論とその応用シンポジウム若手研究者論文賞		30

(7) 国際共同研究 (共同研究名, 研究内容等)

所属	職名	氏名	共同研究名	研究内容	年度
コロラド大学	教授	Richard Green	ルート系に付随する数学対象を用いた挿入/削除の考察		30

(8) 地域・社会と連携した教育・研究活動, 学会、国、県などへの協力, など

なし

(9) 特許 (発明者名, 発明の名称, 出願日, 出願番号, 整理番号等) (現時点で公表できるもののみ)

なし

(10) その他

なし